

東京工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	ユニバーサルデザイン	
科目基礎情報							
科目番号	0037			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	電気電子工学専攻			対象学年	専1		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材							
担当教員	角田 陽,土屋 真,茂木 龍太						
到達目標							
ユニバーサルデザインという概念をまぶことで、最新のデザインの動向を理解し、自身の専門分野へ活かすこと。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的よりも理想的に近い到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
授業の取り組み姿勢	全ての授業に積極的に参加		8割以上の授業に積極的に参加		7割以上の授業に積極的に参加		7割未満しか授業に参加していない
授業の理解度	授業中に紹介した複数トピックを理解しつつ、自身の考察も加えることができる。		授業中に紹介した複数トピックを理解している。		授業中に紹介した一つのトピックを理解している。		授業中に紹介したトピックを一つも理解していない。
総合的理解度	ユニバーサルデザインの概念を総合的に理解しつつ、自身の考察も加えることができる。		ユニバーサルデザインの概念を理解している。		ユニバーサルデザインの概念を部分的に理解している。		ユニバーサルデザインの概念を全く理解していない。
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	この授業ではユニバーサルデザインを通してグラフィックや映像、プロダクト、空間、建築などの最新のデザインについて学ぶ。						
授業の進め方・方法	講義後に小レポートを作成し提出。また、この科目は学修単位科目のため、事前・事後学習として、予習・復習を行うこと。事前・事後学習としてレポートやオンラインテストを実施します。						
注意点	授業に積極的に参加し、質問すること。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス・自己紹介		授業計画を理解すること		
		2週	デザイン		デザインという概念を把握する		
		3週	ものづくり		職人のモノづくりについて学び考察する		
		4週	認知とデザイン 0 1		錯視と錯覚について学び人間の特性を利用したデザインについて考察する		
		5週	認知とデザイン 0 2		GUI,UIについて学び考察する		
		6週	UXデザイン		体験を含めた最新のデザイン手法について学び考察する		
		7週	3Dプリンター		デザインと深い関わりを持つ3Dプリンターについて学び最新の制作手法を把握する。		
		8週	レポート01				
	4thQ	9週	イームズの紹介		イームズというデザイナーの現代における位置付けを理解する。		
		10週	イームズの椅子の分析		イームズの椅子の人間工学的分析を行い、椅子における寸法体系を理解する。		
		11週	モデュロールの紹介		黄金比と人体寸法に関して理解する。		
		12週	法隆寺の映像資料の紹介		法隆寺に伝わる大工の技を映像資料を利用して理解する。		
		13週	大工道具と人間工学の関係		大工道具と人間工学の関係について理解する。		
		14週	ユニバーサルデザイン		ユニバーサルデザインの基礎的概念を理解する。		
		15週	レポート02				
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
分野横断的能力	総合的な学習経験と創造的思考力	総合的な学習経験と創造的思考力	総合的な学習経験と創造的思考力	課題や要求に対する設計解を提示するための一連のプロセス(課題認識・構想・設計・製作・評価など)を実践できる。		3	
				提案する設計解が要求を満たすものであるか評価しなければならないことを把握している。		3	
評価割合							
	レポート	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	90	0	0	10	0	0	100
基礎的能力	30	0	0	10	0	0	40
専門的能力	40	0	0	0	0	0	40

分野横断的能力	20	0	0	0	0	0	20
---------	----	---	---	---	---	---	----